TEL
FAX

受付番号	NTF　　－　　号
受付	20　　年　　月　　日
報告	20　　年　　月　　日

鉄筋コンクリート用棒鋼試験体調書

殿

宮城県仙台市若林区六丁の目北町6－3
株式会社 日東ＣＴＯ　東北試験所
TEL 022-385-5807 FAX 022-385-5808
代表　高橋　光広

工事名称			
建築工事施工計画報告書番号 建築確認年月日番号 計画通知年月日番号	年度　第　号 年　月　日　第　号 年　月　日　第　号		
ガス圧接工事施工者	会社名	A級 ・ A級以外	通常(アセチレン)・高分子天然ガス
圧接工	氏名　資格　JIS Z 3881 (　　)種		
試験の目的	1. 検査ロットの合否判定　2. 圧接工の技量確認　3. (　　)		
試験体採取責任者名	所属　氏名	検印 － 有・無	
試験体の種別	1. 検査対象ロットから抜取った試験体 2. 試験のために作成した試験体 3. (　　)		
検査対象ロット	棟 工区	1. 地中梁　2. (　)階柱　3. (　)階梁 4. その他(　　)	第　ロットの 1 回目・再試験
試験体採取年月日	20　年　月　日	コンクリート打込予定日	20　年　月　日
試験年月日・番号	20　年　月　日　第　号		

試験体の符号 ※	記号 ※	径又は呼び名 (mm)※	降伏点 (KN) ※	引張強さ (KN) ※	引張試験			曲げ試験	破断位置
					降伏点 (N/mm²)※	引張強さ (N/mm²)※	伸び (%)	欠陥の有無	
－									
－									
－									
－									
－									
立会者所属氏名					試験担当者			試験機番号	

試験体搬入業者	受付者名	依頼者名
日東ＣＴＯ ・ 他(　　)		

※
1. 引張試験方法はJIS Z 3120 6.2 引張試験方法、JIS Z 2241 (破断伸び、絞りの測定は除く) の最新版による。
2. 曲げ試験方法はJIS Z 3120 6.3 曲げ試験方法、JIS Z 2248 に規定する押曲げ法による。
3. A級継手の試験方法は公益社団法人日本鉄筋継手協会 JRJS0009 による
4. 試験年月日・番号及び試験結果 (数値・破断位置等) 以外の記載内容は依頼者の申告による。
5. この試験結果は、試験された供試体のみに関するものである。
6. 当試験所の書面による許可無くしてこの試験成績書の一部分だけのコピーを禁ずる。
7. 試験結果の不確かさは依頼者の要求があれば記載する。
8. 試験結果の報告事項は、契約時に取り決められた内容とする。
9. 定められた試験方法からの逸脱、追加又は除外、及び環境条件など、該当する試験に関する情報がある場合、備考欄に記載する。
10. 供試体に関して、特徴、状態に関する特記事項がある場合、備考欄に記載する。
11. 特定の方法、依頼者又は依頼者のグループによって要求されることがある追加の情報がある場合、備考欄に記載する。
12. ※印の項目は、ISO/IEC 17025 の 認定範囲である。

[2022.4.1版]

TEL
FAX

受付番号	NTF　　－　　号
受付	20　　年　　月　　日
報告	20　　年　　月　　日

鉄筋コンクリート用棒鋼試験体調書

殿

宮城県仙台市若林区六丁の目北町6－3
株式会社 日東ＣＴＯ　東北試験所
TEL 022-385-5807 FAX 022-385-5808
代表　高橋　光広

工事名称			
建築工事施工計画報告書番号 建築確認年月日番号 計画通知年月日番号	年度　第　　号 年　　月　　日　第　　号 年　　月　　日　第　　号		
溶接工事施工会社・氏名	会社名　　氏名		
溶接工法・種類	工法　　種類　A級　・　A級以外		
試験の目的	1. 検査ロットの合否判定　2. 溶接工の技量確認　3. (　　)		
試験体採取責任者名	所属　　氏名	検印　－　有・無	
試験体の種別	1. 検査対象ロットから抜取った試験体　2. 試験のために作成した試験体　3. (　　)		
検査対象ロット	棟 工区	1. 地中梁　2. (　)階柱　3. (　)階梁 4. その他(　　)	第　　ロットの 1 回目・再試験
試験体採取年月日	20　年　月　日	コンクリート打込予定日	20　年　月　日
試験年月日・番号	20　年　月　日　第　　号		

試験体の符号 ※	記号 ※	径又は呼び名 (mm)※	降伏点 (KN) ※	引張強さ (KN) ※	引張試験 降伏点 (N/mm²)※	引張試験 引張強さ (N/mm²)※	引張試験 伸び (%)	曲げ試験 欠陥の有無	破断位置
－									
－									
－									
－									
－									
立会者所属氏名				試験担当者				試験機番号	

試験体搬入業者	受付者名	依頼者名
日東ＣＴＯ　・　他(　　)		

※
1. 引張試験方法はJIS Z 3120 6.2 引張試験方法、JIS Z 2241 (破断伸び、絞りの測定は除く) の最新版による。
2. 曲げ試験方法はJIS Z 3120 6.3 曲げ試験方法、JIS Z 2248 に規定する押曲げ法による。
3. A級継手の試験方法は公益社団法人日本鉄筋継手協会 JRJS0010 による
4. 試験年月日・番号及び試験結果 (数値・破断位置等) 以外の記載内容は依頼者の申告による。
5. この試験結果は、試験された供試体のみに関するものである。
6. 当試験所の書面による許可無くしてこの試験成績書の一部分だけのコピーを禁ずる。
7. 試験結果の不確かさは依頼者の要求があれば記載する。
8. 試験結果の報告事項は、契約時に取り決められた内容とする。
9. 定められた試験方法からの逸脱、追加又は除外、及び環境条件など、該当する試験に関する情報がある場合、備考欄に記載する。
10. 供試体に関して、特徴、状態に関する特記事項がある場合、備考欄に記載する。
11. 特定の方法、依頼者又は依頼者のグループによって要求されることがある追加の情報がある場合、備考欄に記載する。
12. ※印の項目は、ISO/IEC 17025 の 認定範囲である。

[2022.4.1版]

TEL
FAX

受付番号	NTF		-	号
受付	20	年	月	日
報告	20	年	月	日

鉄筋コンクリート用棒鋼試験体調書

殿

宮城県仙台市若林区六丁の目北町6－3
株式会社 日東ＣＴＯ　東北試験所
TEL 022-385-5807 FAX 022-385-5808
代表　高橋　光広

工事名称			
建築工事施工計画報告書番号 建築確認年月日番号 計画通知年月日番号	年度　第　号 年　月　日　第　号 年　月　日　第　号		
メーカー名			
工法			
試験の目的	1. 強度確認　2. (　　)		
試験体採取責任者名	所属　氏名	検印	ー　有・無
試験体の種別	1. 試験のために作成した試験体　2. (　　)		
検査対象ロット	棟 工区	1. 施工前試験 2. その他(　　)	第　ロットの 1 回目・再試験
試験体作成年月日	20　年　月　日	コンクリート打込予定日	20　年　月　日
試験年月日・番号	20　年　月　日	第　号	

試験体の符号 ※	記号 ※	径又は呼び名 (mm)※	降伏点 (KN) ※	引張強さ (KN) ※	引張試験 降伏点 (N/mm²)※	引張試験 引張強さ (N/mm²)※	引張試験 伸び (%)	曲げ試験 欠陥の有無	破断位置
－									
－									
－									
－									
－									
立会者所属氏名					試験担当者			試験機番号	

試験体搬入業者 日東ＣＴＯ　・　他(　　)	受付者名	依頼者名

※
1. 引張試験方法はJIS Z 3120 6.2 引張試験方法、JIS Z 2241 (破断伸び、絞りの測定は除く) の最新版による。
2. 曲げ試験方法はJIS Z 3120 6.3 曲げ試験方法、JIS Z 2248 に規定する押曲げ法による。
3. A級継手の試験方法は公益社団法人日本鉄筋継手協会 JRJS0011 による
4. 試験年月日・番号及び試験結果 (数値・破断位置等) 以外の記載内容は依頼者の申告による。
5. この試験結果は、試験された供試体のみに関するものである。
6. 当試験所の書面による許可無くしてこの試験成績書の一部分だけのコピーを禁ずる。
7. 試験結果の不確かさは依頼者の要求があれば記載する。
8. 試験結果の報告事項は、契約時に取り決められた内容とする。
9. 定められた試験方法からの逸脱、追加又は除外、及び環境条件など、該当する試験に関する情報がある場合、備考欄に記載する。
10. 供試体に関して、特徴、状態に関する特記事項がある場合、備考欄に記載する。
11. 特定の方法、依頼者又は依頼者のグループによって要求されることがある追加の情報がある場合、備考欄に記載する。
12. ※印の項目は、ISO/IEC 17025 の 認定範囲である。

[2022.4.1版]

TEL
FAX

受付番号	NTF		－	号
受付	20	年	月	日
報告	20	年	月	日

鉄筋コンクリート用棒鋼試験体調書

殿

宮城県仙台市若林区六丁の目北町6－3
株式会社 日東ＣＴＯ　東北試験所
TEL 022-385-5807 FAX 022-385-5808
代表　高橋　光広

工事名称			
建築工事施工計画報告書番号 建築確認年月日番号 計画通知年月日番号	年度　第　号 年　月　日　第　号 年　月　日　第　号		
溶接閉鎖型フープ製造会社	会社名		
製品名			
試験の目的	1. 強度確認　2.（　）		
試験体採取責任者名	所属　氏名	検印　－　有・無	
試験体の種別	1. 検査対象ロットから抜取った試験体　2.（　）		
検査対象ロット	棟 工区	1. 施工前試験 2. その他（　）	第　ロットの 1 回目・再試験
試験体作成年月日	20　年　月　日	コンクリート打込予定日	20　年　月　日
試験年月日・番号	20　年　月　日　第　号		

試験体の符号 ※	記号 ※	径又は呼び名 (mm)※	降伏点 (KN) ※	引張強さ (KN) ※	引張試験			曲げ試験	破断位置
					降伏点 (N/mm²)※	引張強さ (N/mm²)※	伸び (%)	欠陥の有無	
－									
－									
－									
－									
－									
立会者所属氏名					試験担当者			試験機番号	

試験体搬入業者 日東ＣＴＯ　・　他（　）	受付者名	依頼者名

※
1. 引張試験方法はJIS Z 3120 6.2 引張試験方法、JIS Z 2241（破断伸び、絞りの測定は除く）の最新版による。
2. 曲げ試験方法はJIS Z 3120 6.3 曲げ試験方法、JIS Z 2248 に規定する押曲げ法による。
3. 試験年月日・番号及び試験結果（数値・破断位置等）以外の記載内容は依頼者の申告による。
4. この試験結果は、試験された供試体のみに関するものである。
5. 当試験所の書面による許可無くしてこの試験成績書の一部分だけのコピーを禁ずる。
6. 試験結果の不確かさは依頼者の要求があれば記載する。
7. 試験結果の報告事項は、契約時に取り決められた内容とする。
8. 定められた試験方法からの逸脱、追加又は除外、及び環境条件など、該当する試験に関する情報がある場合、備考欄に記載する。
9. 供試体に関して、特徴、状態に関する特記事項がある場合、備考欄に記載する。
10. 特定の方法、依頼者又は依頼者のグループによって要求されることがある追加の情報がある場合、備考欄に記載する。
11. ※印の項目は、ISO/IEC 17025 の 認定範囲である。

[2022.4.1版]

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
抜取箇所			
材質		NO.	
呼び径		検印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	1	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	1	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	1	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	1	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	1	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	2	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	2	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	2	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	2	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	2	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	3	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	3	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	3	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	3	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.	3	者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	

会社名			
現場名			
打設箇所			
日付		監理	
NO.		者印	